完全内視鏡下手術で、

早期の社会復帰を支援。

外科内科病院

患者さん||人ひとりに 的確な診断で

他に分けられるという。 仙腸関節炎等の関節炎⑤その 板自体の痛み④椎間関節炎・ 主に①神経根炎②狭窄③椎間 と、腰痛が起るメカニズムは と稲波院長。稲波院長による 確に見極めることが大切です. 大変難しく、痛みの原因を的 「実は、腰痛の診断・治療は 例えば20代から40代の男性

ってクッション等の役割をし ルニアは腰の骨と骨の間にあ に多く見られる腰椎椎間板へ

手術中の部位を360°回転しながら透視する先進装置。狭い視野が広がり、適切な位置を把握できるので、より手術の安全性が高まる。 す」(稲波院長) に行い、痛みの原因を探りま ック、血流検査などを多角的 生理学的な検査や各種のブロ もあります。その場合は電気

朝刊の記事によると、医療機

昨年12月5日(日)読売新聞

だという。

要する時間は、ヘルニアなら

20分、脊柱管狭窄症なら40分

ができるようになった事も岩 syndrome) 等に対しても診断 井整形外科内科病院の大きな た脊柱管の外の病態 (far out これまで見逃されがちだっ つの特長とも言えるだろう。

もある。 がそのメカニズムである場合 も痛みの無い人もいれば、椎 る。しかしヘルニアがあって これが典型的な神経根炎であ 坐骨神経痛などの痛みが起る 間板自体の痛みや関節炎など し、それにより神経を圧迫し ている椎間板の中身が飛び出

みの原因を特定できない場合 を撮り、経験豊富な医師が診 診断や理学的診察だけでは痛 得ることが必要です。当院で MRIで患部の詳細な画像を は充分な時間をかけてMRI て判断します。しかし、画像 「腰痛を的確に診断するため 直近の国民生活調査(厚労省、2007年)では、自覚症状として腰痛を訴える人が、 いまや国民病ともいえる腰痛だが、

男性は一位、女性は二位となっている。 その診断や治療の方法は目覚ましく進歩している。なかでも、今の 注目を集めているのが、身体へのダメージの少ない内視鏡下での手術である。 岩井整形外科内科病院の稲波弘彦院長に聞く。

2500例を超えている。稲

した2001年からの累計で

波院長の内視鏡下での手術に

含めた内視鏡下手術は、導入 部脊柱管狭窄症の治療などを を含む)にも上る。頸椎や腰 ションシステムを使用した例

椎ヘルニアと腰部脊柱管狭窄 関東地方のみならず全国でも 内はもとより、全国各地から 症の内視鏡手術数445件で 関別2009年治療実績で腰 有数の実績を誇る。患者は都

端 医 療 レ ポ ー ト

選ばれる病院



院長 稲波 弘彦

いななみ・ひろひこ/1979年

同。都立臺東州所、二升記念州所、 虎の門病院等に出向。平成2年 より岩井整形外科内科病院院長 に就任。日本整形外科学会認定 整形外科専門医。東京都病院協 会副会長(平成19年3月~現在)。 全日本病院協会理事(平成19



モニター画面を見ながら器具を操作するため、高度の技術を要する内視鏡下手術の様子。傷口は16mmで出血はほとんどない。

Hospital Data

症例が多ければ診断も的確



医療法人財団 岩井医療財団 岩井整形外科内科病院

所在地	東京都江戸川区南小岩 8-17-2
URL	http://www.iwai.com/
TEL	03-5694-6211
FAX	03-5694-6663
診察時間	午前 9:00~11:00
	午後 14:00~16:30
休診日	日曜·祝祭日

になり、手術も迅速且つ正確

年の内視鏡下椎間板ヘルニア

摘出術は280件(ナビゲー

豊富な実績である。2009 長は、内視鏡下腰椎手術での

分かりやす説明するのが我々

ータに基づいて、治療方法を

の仕事であると思っています。

で、

判断し易いよう、実績デ

さん自身が決めることですの

矮椎手術に優れた実績

同院のもう一つの大きな特

れば、時間が掛かっても手術 ことが当院の特長だと思って 患者さんの症状や要望に合わ 治療、マッケンジー法など ジオ波による治療やレーザー 各種のブロックをはじめ、ラ わけではありません。むしろ す。ただ、当院では患者さん う方もいます。治療法は患者 などのリスクは避けたいと言 職場復帰を望んでいる方もい います。内視鏡下手術で早く せた治療方法を幅広く行える へむやみに手術を勧めている に行えるようになると思いま

慮なく医師に相談して、納得 の上、安心して治療を受けて 患者さんが疑問に思う点は遠 ばそのビデオを渡している。 ビデオに収録し、要望があれ である。手術はその全過程を も力を入れていることの一つ 欲しいと稲波院長は語る。 (稲波院長) 情報公開は、病院として最